

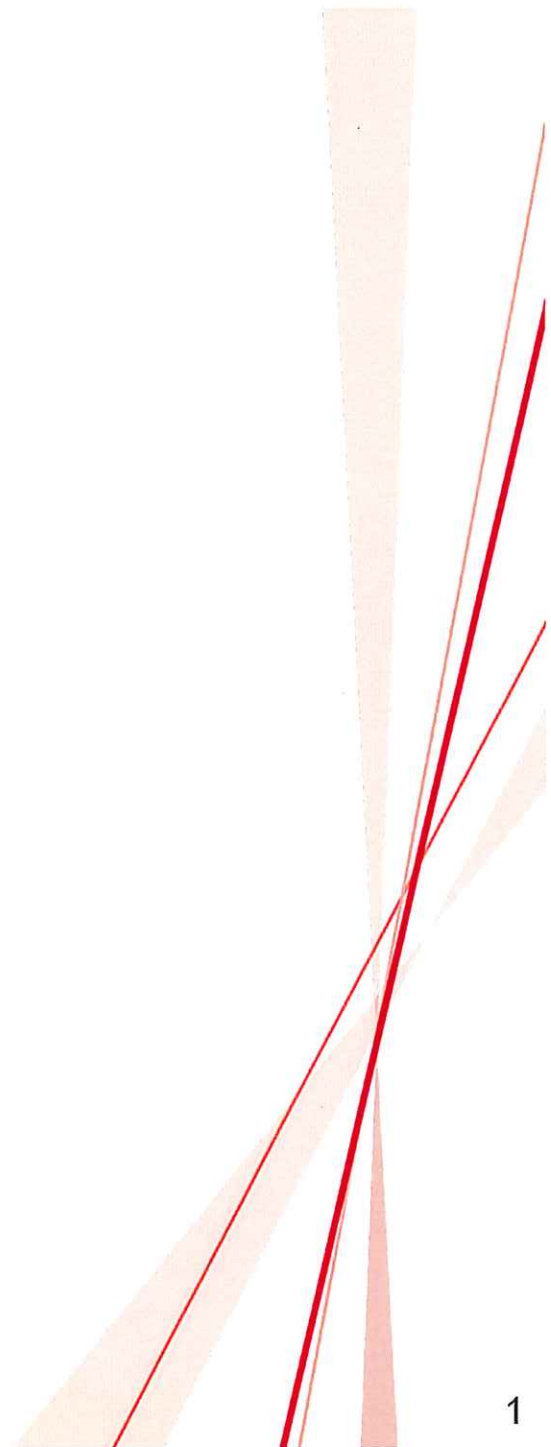
IIJの目指す「差別化」



25th
Anniversary

2018年3月23日

株式会社インターネットイニシアティブ
MVNO事業部長 矢吹 重雄





Internet Initiative Japan

・ 2016年 情報分析基盤 (SOC) の構築

・ 2015年 ハイレゾ音源による配信実験に成功

・ **2012年 国内初のLTEに対応したMVNO**

・ 2009年 国内初、レイヤ2接続によるMVNOサービスを提供開始

・ **2008年 国内初、3G対応のMVNOサービスの提供開始**

・ 2006年 国内初の全接続サービスに
"Source Address Validation (送信元検証)" を導入

・ 2005年 国内初の送信ドメイン認証技術の導入を開始

・ 2004年 国内初のIPv6対応のライブ中継サービスを正式開始 (IIJ-MC)

・ 2001年 国内初のIPv6/IPv4デュアルスタックサービス開始

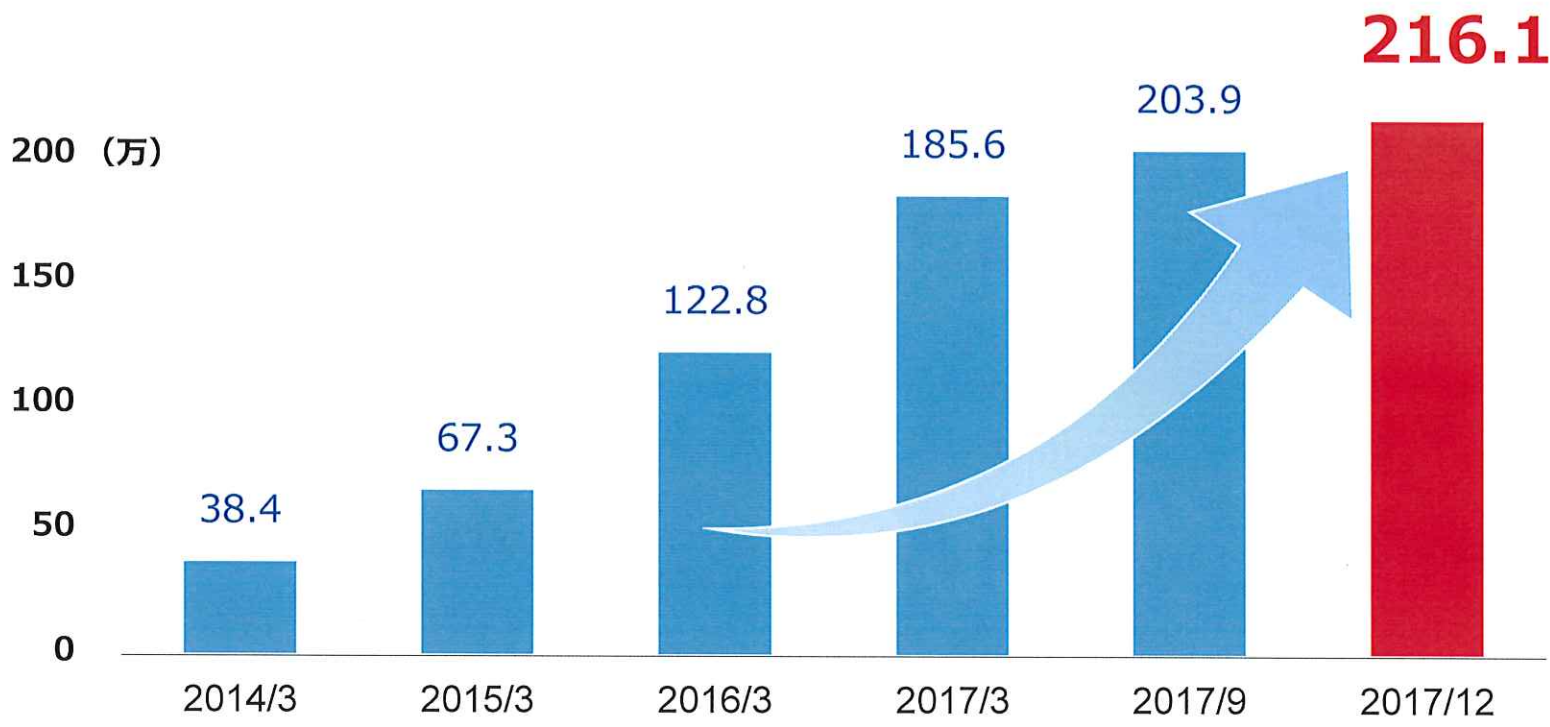
・ 1999年 国内初のサービス品質保証制度 (SLA) を導入
IPv6の商用実験サービス (トンネリング型) 開始

・ 1997年 国内初の米国でISP事業を開始 (IIJ-A) 国内初

・ 1994年 国内初のダイアルアップIPサービス開始
国内初のファイアウォールサービス開始

・ **1993年 国内初のインターネット接続サービス開始**

法人/個人へ展開、おかげさまで**216.1**万回線



2008年 日本初の3G MVNO

2009年 日本初のレイヤ2接続3G MVNO

2012年 日本初のLTE MVNO

2018年 日本初のフルMVNO



「格安スマホ」から大きくかわるモバイル市場環境

国内需要の多様化

現在：法人向けリモートアクセス、コンシューマ向け格安SIMの伸長
今後：M2M、IoT通信需要の爆発的な拡大

国際展開

東京オリンピックを見据えたインバウンド観光客の誘致拡大
IoT時代における「グローバルSIM」の需要増

SIMカードのイノベーション

標準化の進む「eSIM」と、標準化に向け舵を切りつつある「ソフトSIM」

LPWAの台頭

ノンセルラー技術のLoRa/LoRaWAN、SigFox
セルラー技術を用いたLTE-M、NB-IoT

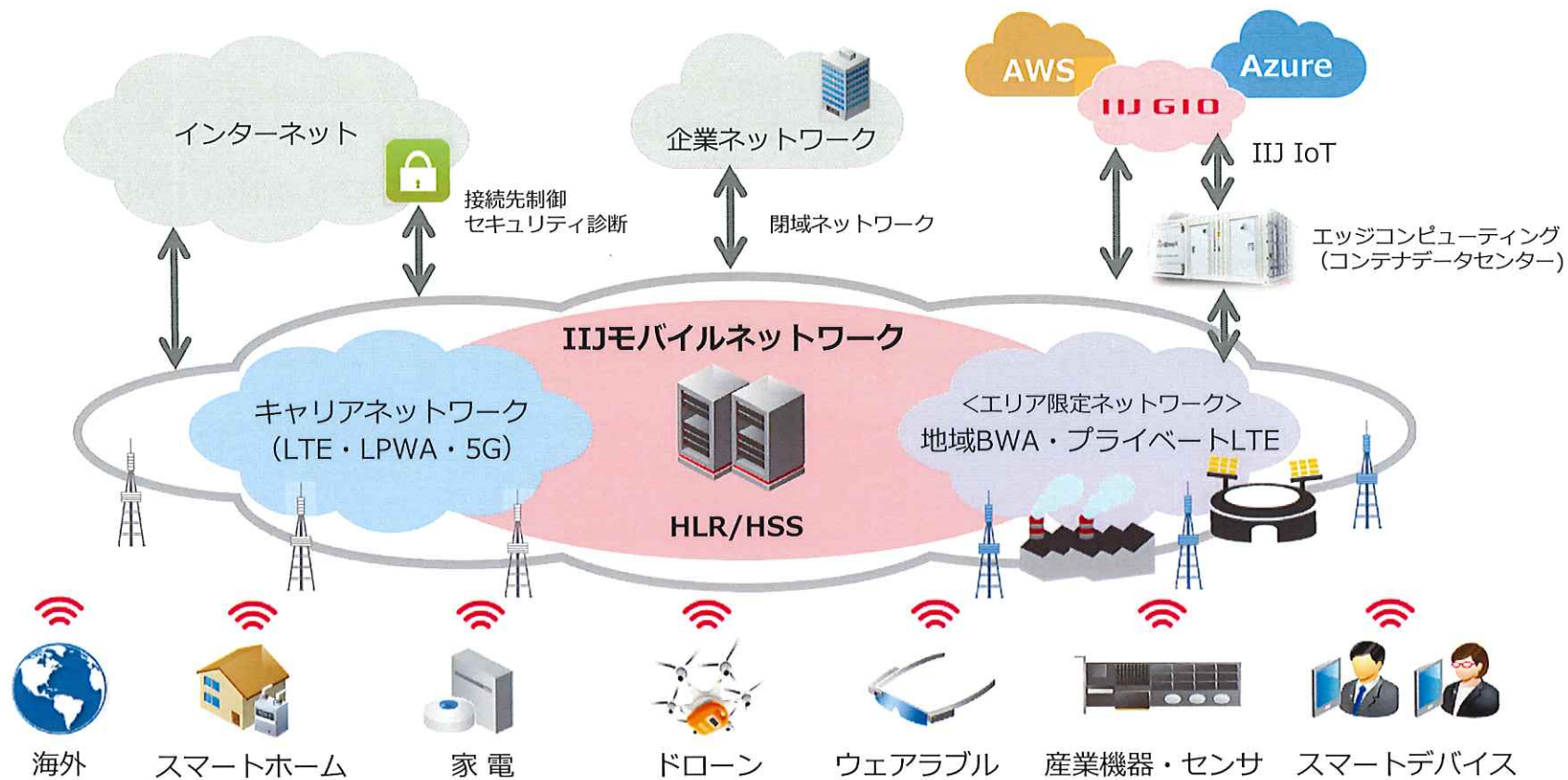
汎用無線通信技術としてのLTE

自営網で利用できるLTE技術であるMulteFire、sXGP

5Gに向けた技術開発

2020年にはMNOによるサービス開始

フルMVNOによる差別化



高度化・多様化・複雑化するモバイルネットワークをシンプルにつなげる

2020年代に向けたMVNOの姿

2012年にIIJがその端緒となった「格安スマホ」には、引き続き消費者が期待。

ただ、今後他のMVNOやMNOのサブブランドとの競争は厳しさを増すだろう、、、

2020年に向け各社のもつ **「ならでは」**
を伸ばし、格安スマホに加えて
多様なビジネスを実現することが
新しいMVNOの姿として期待される